

静岡ダービー1勝1敗史上初PK決着

磐田が王者

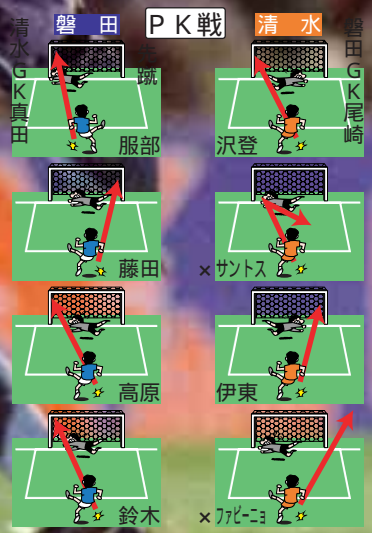
2年ぶり2度目

尾崎止めた

Jリーグチャンピオンシップ
 磐田が史上初の優勝決定PK戦を制して2年ぶり2度目のJリーグ王者となった。
 第1戦を磐田の延長勝ちで迎えた第2戦。磐田は前半34分、中山の気迫あふれるプレーを起点に、服部のミドルシュートで先制した。直後に清水のアレックスが退場。磐田有利と思われた矢先の前半37分、沢登にFKを直接決められ同点に追いつかれた。試合は1-1のまま延長戦に突入。延長前半9分にファビニョにVゴールを決められチャンピオンシップは1勝1敗となり、優勝決定はPK戦までもつれ込んだ。
 PK戦では磐田GK尾崎が清水2人目サントスのシュートを好セーブ。さらに4人目のファビニョがゴール右にシュートを大きく外して4-2となり、磐田が年間チャンピオンとなった。

日刊スポーツ
 NIKKAN SPORTS

12月11日
 土曜日
 1999年
 (平成11年)
 PM11:55



11日19時33分 日本平スタジアム
 観衆20,309

清水	2	{	1 - 1	}	1	磐田
			0 - 0			
			1 - 0			

前半34分【磐】福西 服部 L 20m
 前半37分【清】 F K 沢登 R 25m
 延前9分【清】大榎 ファビニョ R 10m

PK戦に勝利した瞬間、磐田イレブンは一斉にキーパー尾崎めがけ走り出した。右上は清水サントスのPKをセーブした尾崎。右は2度目のJ王者となりチャンピオンシップを前に記念撮影する磐田イレブン

nikkansports.com インターネット号外 購読お申し込みは24時間0120-81-4356